

兵庫県保険医協会 第 630 回診療内容向上研究会 ご案内
—医師、歯科医師、薬剤師の皆さんへ—

急性腹症診療ガイドライン 2025 を “現場で使える知識”にする 全国調査・クイズ解析・教育実装からみる

日 時 2026 年 2 月 14 日 (土) 午後 5 時～

会 場 兵庫県保険医協会 5 階会議室 (神戸フコク生命海岸通ビル/元町駅南へ徒歩 8 分)

講 師 札幌医科大学 総合診療医学講座 准教授 **三原 弘** 先生

* 講師 ZOOM での講演です。

来場定員 50 人 * 現地参加は必ず事前にお申し込みください。
お申し込み後のキャンセルもご連絡をお願いします。

参加費 無 料

急性腹症診療ガイドライン 2025 (CPG2025) では、NSAP、尿管結石診断予測モデル、造影剤使用、超音波訓練体制などが新たに追加された。本講演では、学会員約 500 名を対象としたアンケート結果から、新規推奨の認知度 (CHOKAI12.9%、STONE15.5%、NSAP53.3%) や遵守率 (造影 MRI 適正使用 11.6%、NLR 測定 18.4% など) が低い領域を明らかにする。加えて、2014・2022・2025 年の 3 回の調査比較より、身体所見、診断前鎮痛、検査、US/CT の実施率の推移を概観し、第 2 版認知度が 36.2% に留まる現状を共有する。また、教育コンテンツ 5 領域・約 500 名のテスト解析から、腸管虚血や qSOFA は理解度が高い一方、複雑性虫垂炎画像所見、CHOKAI、造影 CT の運用、NSAP などに課題が残ることを示す。後半では、ガイドラインを実践に結びつけるための教育実装として、ベッドサイド US 訓練、症例動画、シミュレーション、AI 教材、OSCE/DOPS など具体的手法を紹介し、参加型クイズを用いて臨床で使える知識への転換を目指す。【三原 記】

お問い合わせは、兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1840 まで

【Zoom 視聴の申し込み ※会員のみ】

右の URL または QR コードから
お申し込みください。案内メール
が送付されます。

<https://x.gd/22gKn>



【来場参加の申し込み】 fax 078-393-1820

郡市区 _____ 医療機関 _____

お名前 _____ 職種 _____ Tel _____ Fax _____